

## 第 2 回

一造会 すてきな造園空間 施工管理技術 作品コンクール

～私の技術、私の工夫～

募 集 要 項

2022年5月20日



全国1級造園施工管理技士の会（一造会）  
技術部会

## 1. 実施の目的

一造会 すてきな造園空間 施工管理技術 作品コンクールは、一造会 すてきな造園空間 賞 表彰規定（案）に基づき、以下に挙げる 3 点を目的として実施します。

- (1) 一造会会員がその施工技術を発揮して創造したすてきな造園空間、手入れ等により育成し完成した美しいみどりの空間、創意工夫による管理運営でより魅力的になった公園緑地など、一造会会員が施工や管理に携わりエンドユーザーにとって価値が向上した造園空間を発見し、その功績や努力を称え、認めること。
- (2) 一造会会員が当コンクールの作品成果を共有したうえで、「おさまり」や「出来栄え」をさらに意識して新たな造園の仕事に取り組むこと。
- (3) 一造会会員が取り組んだ造園としてのすばらしい仕事を社会に広く発信すること。

## 2. 実施体制

### (1) 主催等

- ・主催：全国 1 級造園施工管理技士の会（一造会）
- ・協力：高城 雄三 氏（株式会社 CSS 技術開発 創業者・元社長）

### (2) 問い合わせ先

全国 1 級造園施工管理技士の会（一造会）事務局 担当：矢部 正治  
〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-20-11 造園会館内  
TEL：03-6455-0426 e-mail：info@icz.jp

## 3. 作品の募集、応募

### (1) テーマ

“すてきな造園空間の発見”をテーマに、一造会会員が携わった造園工事、公園緑地等の管理運営において、その技術を発揮して作ったおさまりのよい現場や苦勞して作り上げた現場、出来栄えのよい現場、創意工夫により価値を向上させた造園空間など、自分が携わった仕事をわかりやすく写真に撮り、解説文、アピール文とともに応募してください。

### (2) 対象となる作品の現場

2017 年 4 月 1 日（平成 29 年度）から 2022 年 3 月 31 日（令和 3 年度）までの 5 年間に、一造会会員が造園工事や公園緑地等の管理運営に携わった現場で、他のフォト作品コンクール等に未発表の現場の写真、解説文を対象とします。なお、当コンクールへ

の応募について、当該施設の所有者、または管理者等から必ず了承を得てください。

(3) 応募資格

代表者（応募者 1）は、当該造園工事や公園緑地の管理運営に携わった一造会正会員（個人技術者、および正会員の法人に所属し、正会員として氏名登録されている方）とし、連名者（応募者 2 やその他応募者）は、その仕事と一緒に取り組まれた方とします。

(4) 応募票と応募作品フォーム

応募される方は、一造会のホームページ（下記）より応募票と応募作品フォームをダウンロードしてご応募ください。 <https://www.icz.jp/>

(i) 応募票

応募票には、作品名、応募者の氏名、連絡先等の必要事項をご記入ください。

(ii) 応募作品フォーム（下記図 1 参照）

応募作品フォームには、自分が携わった造園空間のアピールしたい箇所を含む全景写真を 1 枚とアピールしたい箇所の詳細写真（3 枚まで）を JPEG データで貼り付けてください。写真にはそれぞれ明瞭な説明文を記載し、さらにアピールポイントなど必要事項をご記入のうえ、提出していただきます。

全景の写真		詳細景の写真①		作品名	第 2 回 全国 1 級造園施工管理技士の会 すてきな造園空間 施工管理技術 作品コンクール	
						写真1 (写真の説明コメント)
詳細景の写真②		詳細景の写真③		応募者1	( )	
				応募者2	( )	
写真3 (写真の説明コメント)		写真4 (写真の説明コメント)		その他 応募者		
				施工・管理 運営時期	年 月 日 ~ 年 月 日	
アピール ポイント				部門	<input type="checkbox"/> 造園工事 <input type="checkbox"/> みどり・公園管理 <input type="checkbox"/> 工法等改善	現場の 所在地 (都・道・府・県) (市・町・村)
				撮影日	年 月	

図 1 応募作品フォーム（見本）

(iii) 補助説明資料（希望者のみ）

当コンクールの作品選考は、最大 4 枚の写真とそれぞれの写真の説明コメント、および自分の技術や工夫等について記したアピールポイント文で行います。しかし、それだけではすべてを説明しきれないという応募者については、「補助説明資料」（下記図 2 参照）の提出を認めます。この内容は、1 作品につき別途写真（最大 4 枚まで）、各写真の説明コメント、補助説明文とします。補助説明資料は、作品そのものをより理解していただくためのあくまでも補助的資料です。この資料の提出は希望者のみとし、作品の応募に対して必須ではありません。

第 2 回			作 品 名
補 助 説 明 資 料	補助説明用写真①	補助説明用写真②	
	写真1（写真の説明コメント）	写真2（写真の説明コメント）	
	補助説明用写真③	補助説明用写真④	
	写真3（写真の説明コメント）	写真4（写真の説明コメント）	
補助 説明文			No.
		<small>施工・管理 運送時期</small> 年 月 月 ~ 年 月 月 <small>撮影日</small> 年 月	-

図 2 補助説明資料フォーム（見本）

(5) 応募作品数

一人最大 5 点までとします。

(6) 応募期間

2022 年 8 月 1 日から 2022 年 9 月 26 日到着分まで

(7) 受付窓口と作品等提出方法

(i) 受付窓口

全国 1 級造園施工管理技士の会（一造会）事務局

TEL：03-6455-0426（担当：矢部 正治）

（ii）提出方法

下記メールアドレスへ電子メールにて Excel データでご送付ください。

e-mail：info@icz.jp

#### 4. 作品の審査、表彰

（1）審査方法

審査は、造園の技術や工夫を生かして創造された造園空間として優れた景と評価できる作品に対し、インターネットによるいいね！投票と一造会イベント会場での紙投票を行い、得票数を集計します。併せて次に示す選考委員による選考委員会を開催し、別に定める「評価基準採点表」（各作品を、造園技術の発揮、顧客や利用者の満足、現場条件の理解と対処、造園景観としての美しさ、時間軸を意識した仕事、工法発明などの業務改善の各項目で審査）に基づき、各優秀作品を選定します。評価は、写真写りがきれいかではなく、造園施工管理技士としての優れた技術力や価値を高めた工夫がみられるか等を特に重視します。

（2）選考委員

	氏名	所属・役職等
委員長	近江 慶光	千葉大学 助教
副委員長	藤本 加奈子	一造会 副会長
委員	木島 知弥	独立行政法人 都市再生機構
委員	金澤 弓子	東京農業大学 准教授
委員	高城 雄三	株式会社 CSS 技術開発 創業者・元社長
委員	松本 朗	一造会 常任相談役

（敬称略、五十音順）

（3）事務局

	氏名	所属・役職等
事務局長	諸井 泰司	一造会 技術部会 部会長
事務局	黒子 典彦	一造会 技術部会 副部会長
事務局	綱島 文彦	一造会 技術部会 副部会長
事務局	矢部 正治	一造会 事務局

（敬称略、五十音順）

(4) 審査発表

- (i) 選考委員会：2022年11月中旬を予定
- (ii) 入選発表：2022年12月中旬以降に一造会ホームページ（下記）に結果を掲載  
<https://www.icz.jp/>

(5) 表彰式

2022年12月上旬に一造会事業報告会会場にて開催

(6) 贈呈する賞 最大8作品

賞	入選数	贈呈品
金賞（優秀の中で最も優れた造園空間として評価されたもの）	最大 1点	表彰プレート、賞金5万円、ビール1年分
銀賞（優れた造園空間として評価されたもの）	最大 2点	表彰プレート、賞金3万円、お米1年分
銅賞（努力や工夫がみられた造園空間として評価されたもの）	最大 5点	表彰プレート、賞金1万円、日本茶1年分

※選考委員会の判断により、別途「特別賞」、「奨励賞」等を選出することがあります。

(7) 入賞作品および著作権

- (i) 入賞作品は、一造会ホームページ、一造会会報、その他広報宣伝物等へ掲載する場合があります。次回作品コンクール開催時の宣材等に無償で使用させていただきます。なお、作品名、作者名の明示やトリミングの有無等、著作権はすべて主催者に帰属します。
- (ii) 応募作品の著作権は撮影者に帰属します。
- (iii) 肖像権、著作権に抵触しないようご注意ください。万が一、問題が生じた場合、主催者は一切責任を負いません。
- (iv) 応募された作品は返却いたしません。
- (v) コンクールの審査結果に関するお問い合わせには対応いたしません。

※入賞とは、金賞、銀賞、銅賞、特別賞、奨励賞のいずれかの賞に該当する場合を指します。

(8) 入賞作品の展示

2022年12月上旬開催の一造会事業報告会会場にて展示することを予定しています。

## 5. 造園 CPD 単位取得

一造会 すてきな造園空間賞は、造園 CPD 認定プログラムであり、応募者および受賞者にはそれぞれ以下の造園 CPD 単位が認められます。

### (1) 応募に関する単位取得

- (i) 教育形態Ⅱ (250, 251)「造園 CPD 協議会構成団体主催のコンクール等への新規作品の制作および出展・応募」として、以下の造園 CPD 単位が認められます。

対象者	造園 CPD 取得単位数
応募資料の作成に従事した代表者：応募者 1 (1 名)	1 件あたり 10 単位
応募資料の連名者：応募者 2 とその他応募者 (複数可) 各人	1 件あたり 5 単位

- (ii) 応募に関する単位取得の日付は、実際に応募資料作成を行った期間となります。

### (2) 受賞に関する単位取得

- (i) 教育形態Ⅴ (507, 508)「造園 CPD 協議会構成団体主催のコンクール等での受賞」として、受賞作品ごとに以下の造園 CPD 単位が認められます。

対象となる受賞作品	造園 CPD 取得単位数
金賞・銀賞・銅賞・ 特別賞・奨励賞	代表者 (1 名) : 20 単位 連名者 (複数可) 各人 : 10 単位

- (ii) 受賞に関する単位取得の日付は、選考委員会からの受賞通知日 (2022 年 12 月 予定) となります。

以上の教育形態・区分番号等についての詳細は、「造園 CPD 制度 教育形態表 (2018 年度以降の適用版)」をご確認ください。公益社団法人日本造園学会の造園 CPD ホームページ (下記) よりダウンロードすることができます。

<https://service2.kktcs.co.jp/lacpd/hp/Main.htm?id=14>

## 6. 実施スケジュール

時 期	実 施 事 項	備 考
2022 年 5 月 23 日～7 月 31 日	募集要項の発表	一造会 HP、一造会会員メーリングリスト等
2022 年 8 月 1 日～9 月 26 日	作品の募集	
2022 年 10 月上旬～11 月上旬	いいね! 投票	インターネット投票
2022 年 10 月中旬	イベント会場での投票	一造会大賞表彰式・発表会会場にて紙投票

2022年11月中旬	得票数集計および選考	選考委員会
2022年12月2日	入賞発表および表彰式	一造会事業報告会会場にて、受賞作品の展示も
2022年12月中旬	受賞作品の掲載	一造会HPに掲載
2023年3月	受賞作品の掲載	一造会会報（冊子）に掲載

※上記はあくまで予定であり、社会情勢等により変更になる場合があります。

以上